

簡易工事「見積合わせ」情報

1. 工事名 : 岐阜大学 Tokai Open Innovation Complex 3Dプリンター等配管接続工事

2. 担当部課係 : 施設統括部設備課機械係

3. 担当者 : 野原 幹生

4. 連絡先 : 058-293-2123

~~5. 現場説明日時 : 令和5年 月 日 () 時から~~

~~※現場説明参加者は、事前に担当者までご連絡ください。~~

6. 内訳明細付見積書及び文部科学省における管工事に係る一般競争（指名競争）参加
資格認定通知書の写し

提出期限 : 令和7年 12月 17日 (水) 14時

【提出先】

国立大学法人東海国立大学機構施設統括部施設企画課施設庶務係（岐阜大学本部棟2階）
※shisetsu@t.gifu-u.ac.jpへご提出ください。

【内訳明細付見積書記載内容】

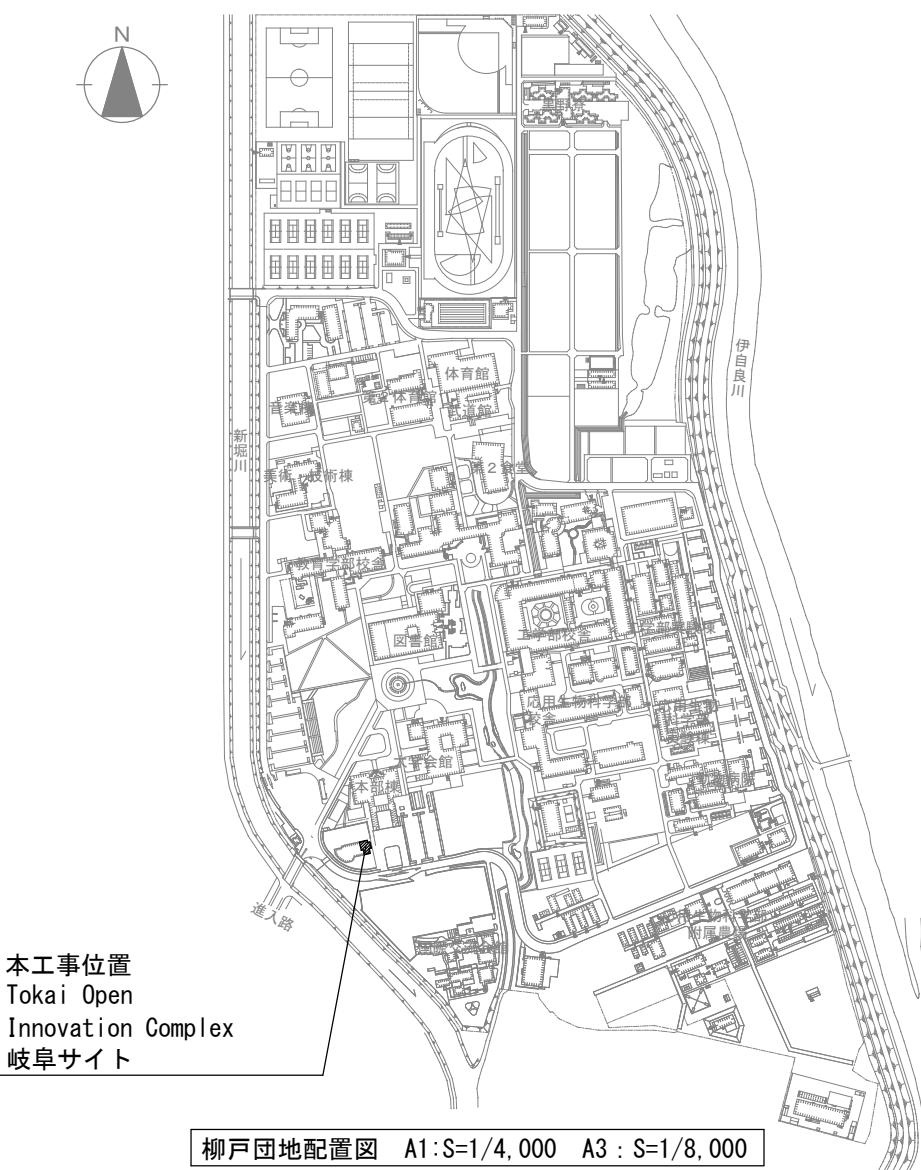
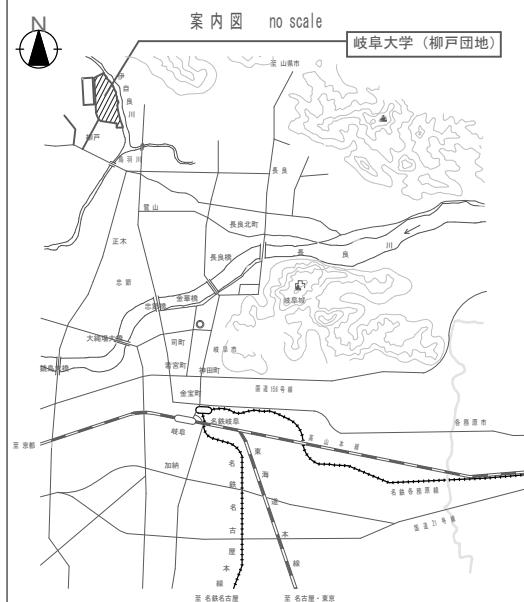
- | | |
|--------------------------|----------|
| ・工事名 | ・完成期限 |
| ・見積価格（見積価格には消費税を含まないこと。） | |
| ・工事費内訳明細 | ・建設業許可番号 |
| ・連絡先名称 | ・連絡先氏名 |
| ・連絡先電話番号 | |

※簡易工事「見積合わせ」参加資格3～6の規定に該当するものでないこと。

7. ホームページ掲載期間 : 令和7年12月10日(水)～令和7年12月16日(火)

8. その他

※工事内容は、別添の特記仕様書・図面をご参照ください。



工事内容

岐阜大学 Tokai Open Innovation Complexの1階産学連携オーブンラボ[®](1)室に別途工事により、令和8年1月9日(金)迄に装置が設置される。本工事は、装置稼動に必要な配管接続工事(装置間の配管・排水配管・排気接続)をおこなうものである。電気工事は別途予定している。各種メーカーの組合せ装置となっている、装置毎の要求仕様を満たす試験調整、全体試運転ではメーカーと連携し実施すること(想定メーカーは、M-2図に示す)既存物をいためないよう、適正な養生をおこない作業すること。居ながら工事となるため、作業日は事前に監督職員と協議し、騒音作業は調整の上おこなう。

特記仕様書

工事名

岐阜大学 Tokai Open Innovation Complex 3Dプリンター等配管接続工事

完成期限

完成期限 令和 8 年 1 月 30 日 (金)

概成工期 令和 8 年 1 月 19 日 (月)

II 工事仕様

1. 共通仕様

(1) 東海国立大学機構発注工事請負等契約取扱要項別記第1号の東海国立大学機構工事請負契約基準
図面 3枚及び本特記仕様書 1枚によるほか、●印の付いたものを適用する。

- 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和7年版)(以下「標準仕様書」という。)
- 公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和7年版)(以下「改修標準仕様書」という。)
- 公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)(令和7年版)(以下「標準図」という。)
- 文部科学省機械設備工事標準仕様書(特記基準)(令和7年版)(以下「文科仕様書」という。)
- 工事写真撮影要領(令和5年9月)

●一般事項

<第2編1.1.1
～2>

(1) ガスの種別及び配管の記号は、下記による。

●窒素	(● 高純度 ○一般)	—N2—
○ヘリウムガス	(○ 高純度 ○一般)	—He—
○水素ガス	(○ 高純度 ○一般)	—H2—
○アルゴンガス	(○ 高純度 ○一般)	—Ar—
●圧縮空気	(○ 高純度 ●一般)	—A—
●機器用 ドレン管		—KD—

●機材

<第2編2.1.1
～2.4.3>

●施工

<第2編3.1.1
～3.2.8>

1) 配管材

窒素ガス管の配管材料は、JIS G 3459(配管用ステンレス鋼管)のSUS 304TP-SC(冷間仕上継目無鋼管)呼び厚さはスケジュール5Sとする。
接合は、ねじ込み式管継手は J I S G 3 4 5 9(配管用ステンレス鋼管)のSUS304TP、SUS316TP、SUS316LTPにより製作されたものとする。
気密試験後に窒素ガスにより連続ブローし、管の両端を密閉する。
機器用ドレン管の配管材料は、SUS304、316L-BA管(TP-S)とする。

2) 配管

- (1) 配管は、露出配管とする。
- (2) 配管の支持は、立管については1ヶ所以上の振れ止めを行い、横走り管の支持間隔は、最大1.5mとし曲部及び、分岐箇所には必要に応じ支持する。
- (3) 室内のステンレス鋼管の接合は、ねじ込み式接合とし、接合後は管両端を密閉する。
- (4) 室配管は、識別表示(ガス名又は記号)をする。

3) 試験

配管完了後に、窒素ガスを封入し、圧力0.75MPaによる気密試験を行う。なお、保持時間は最小2時間とする。
配管端末露点試験は、各系統1箇所で実施し、-54°C以下の露点が計測されることを確認のこと。

●施工区分 その他

1) 3Dプリンター、窒素発生装置の電源工事は別途電気工事で行う。
その他機器は既設コンセントを利用する。

2) 各機器の窒素ガス管・圧縮空気管・機器用ドレン管・排気接続は本工事で行う。

3) 配管接続後、各機器の試運転調整は、納入業者が行うこと。

主幹

棟敷

参事

森

係長

野原

担当

野原

工事名
岐阜大学 Tokai Open Innovation Complex 3Dプリンター等配管接続工事
東海国立大学機構 施設統括部

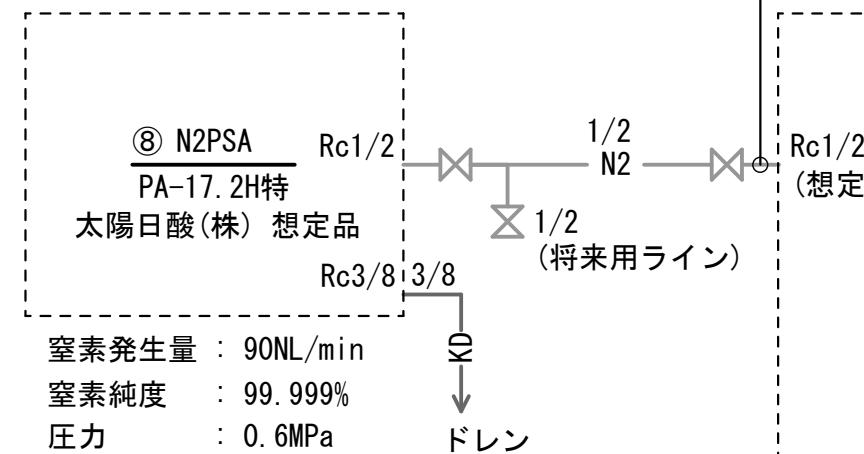
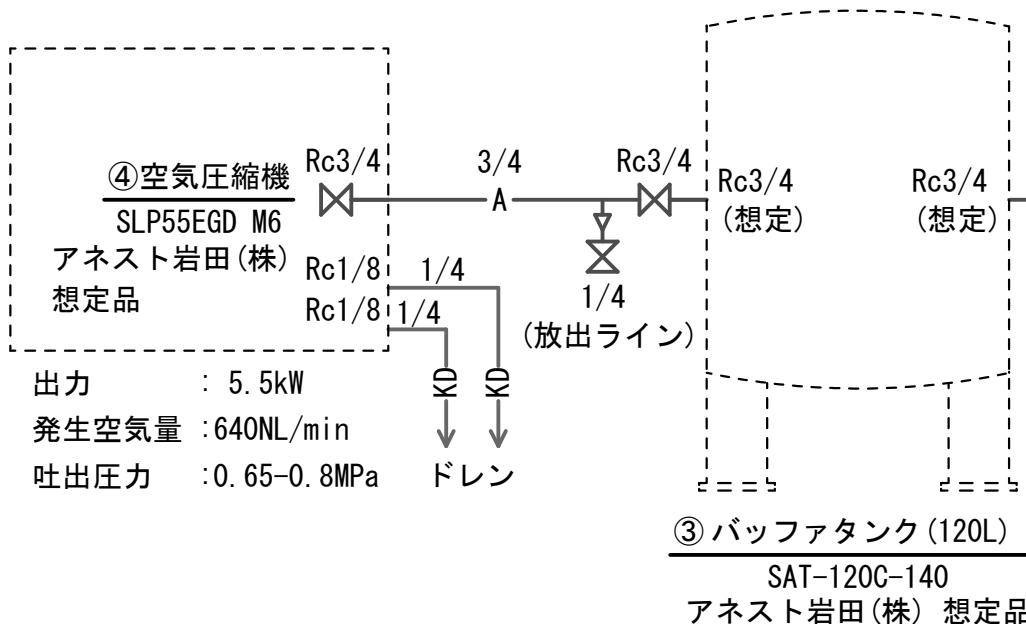
案内図・配置図、工事内容、特記仕様書

縮尺 図示

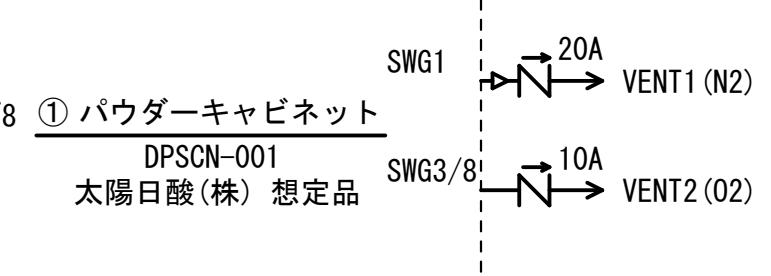
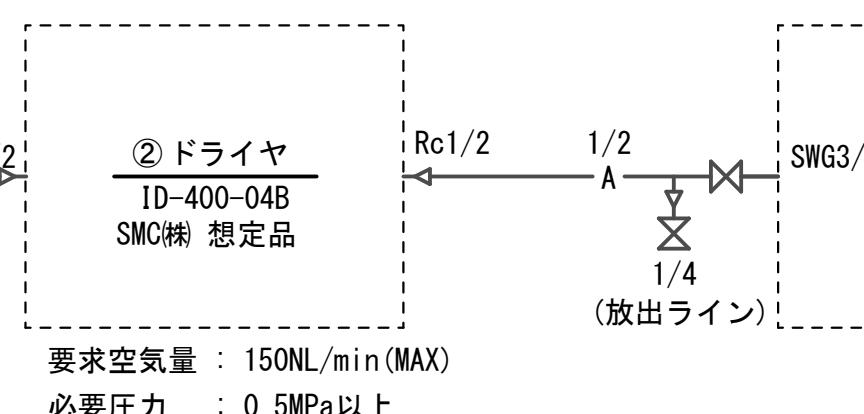
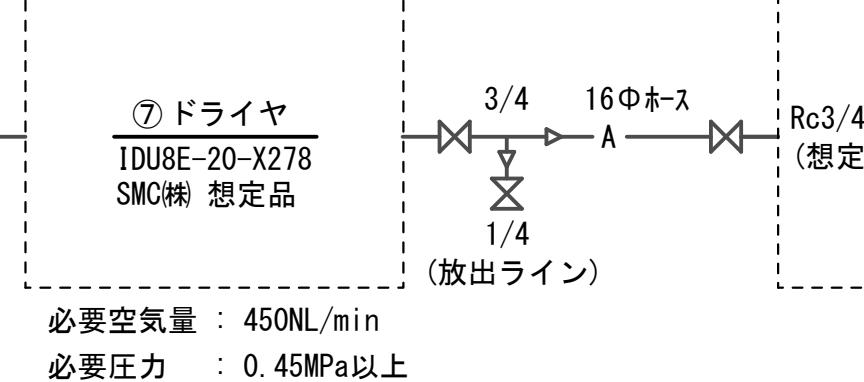
図面番号
M-1

令和7年度

凡 例			
— N2 —	窒素ガス管	SUS304、316L -BA管(TP-S)	粗洗净品
— A —	圧縮空気管	SUS304、316L -BA管(TP-S)	粗洗净品
— KD —	ドレン管	SUS304、316L -BA管(TP-S)	粗洗净品
— VENT 1 —	排気配管	SUS304-20A-Sch5S-BA (TP-S)	精密洗净品
— VENT 2 —	排気配管	SUS304-10A-Sch5S-BA (TP-S)	精密洗净品
	ボールバルブ	SUS製 10k	禁油品
	チャッキバルブ	SUS製 10k	禁油品
[①~⑧]	装置(別途工事)		

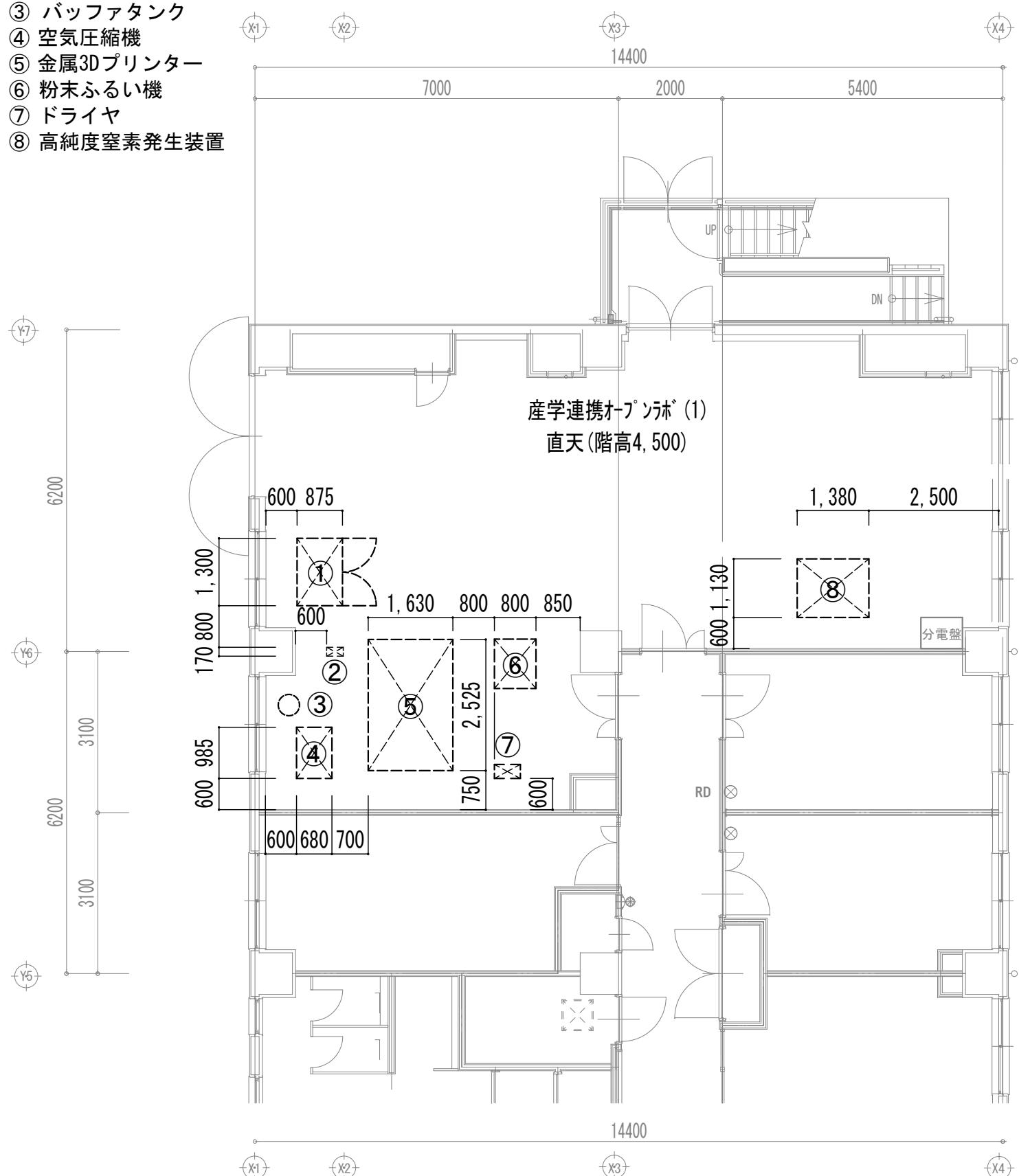


⑤ 3Dプリンター
Sodick LPM325
(株)ソディック 想定品

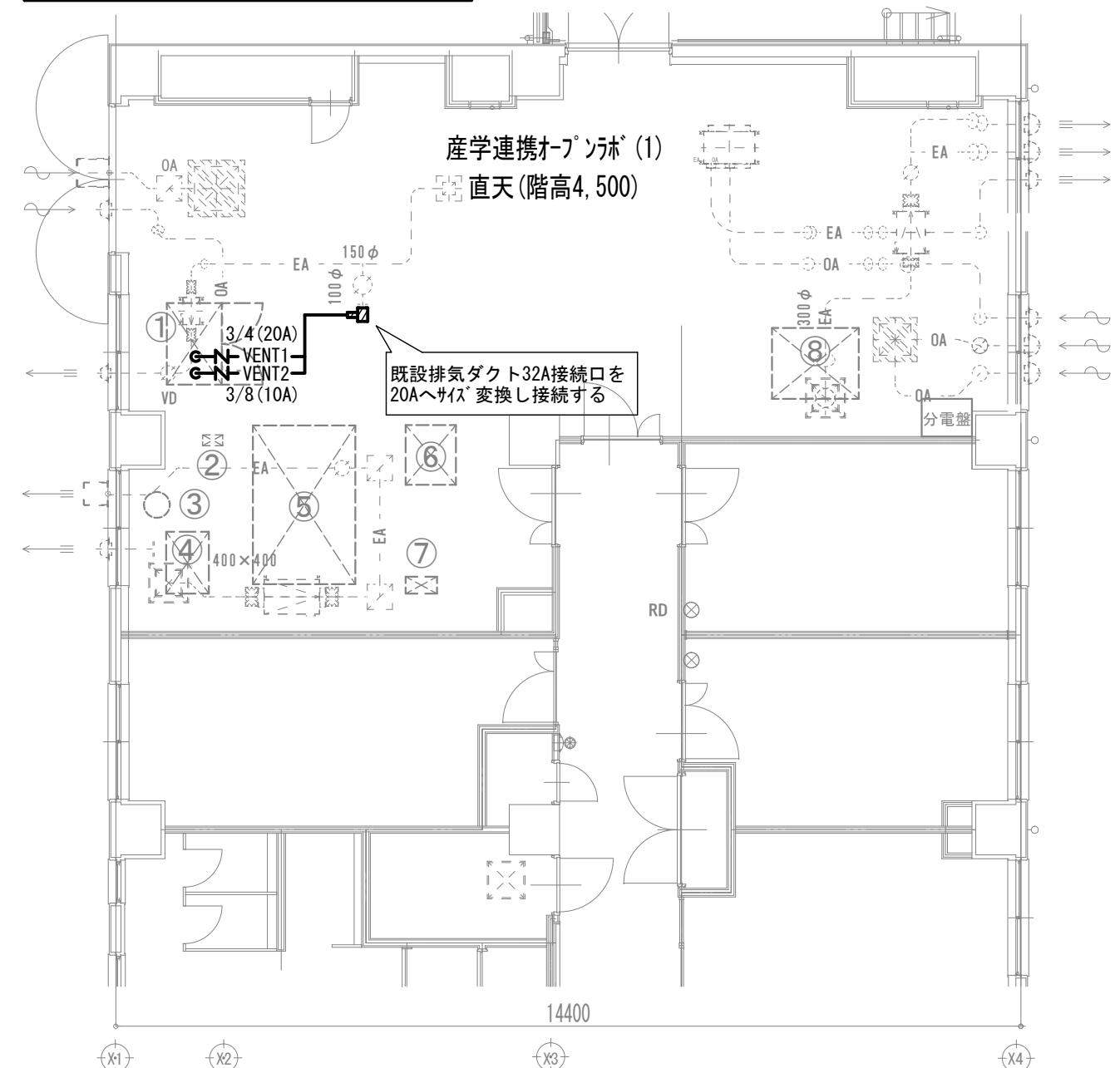
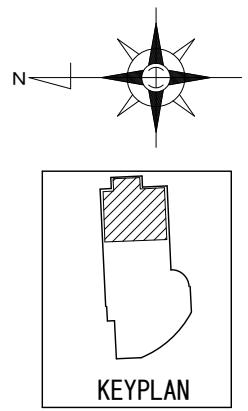
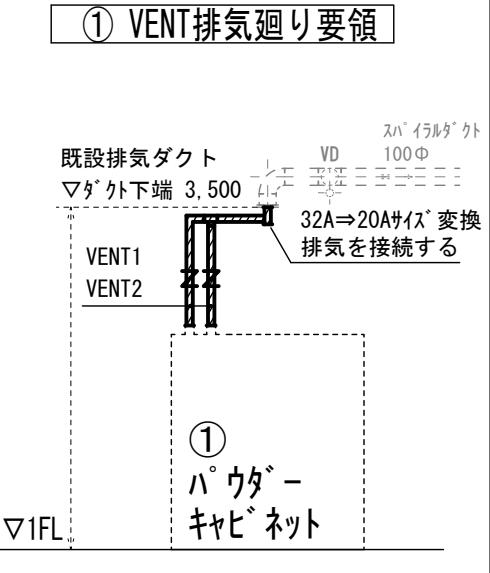


図面の番号は下記の機器を示す

- ① パウダーキャビネット
- ② ①用ドライヤ
- ③ バッファタンク
- ④ 空気圧縮機
- ⑤ 金属3Dプリンター
- ⑥ 粉末ふるい機
- ⑦ ドライヤ
- ⑧ 高純度窒素発生装置



1階 装置参考配置図

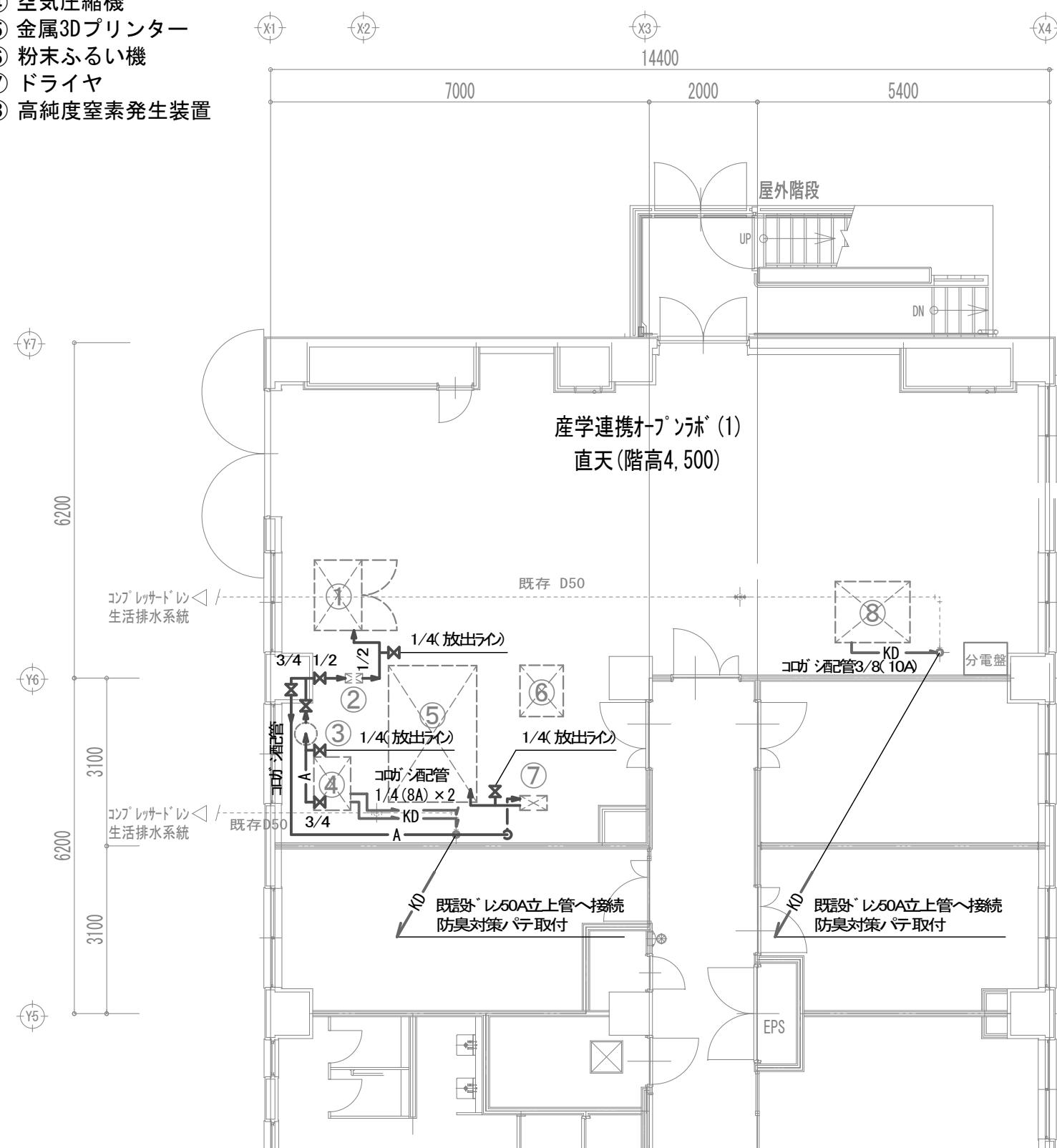
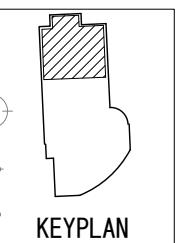
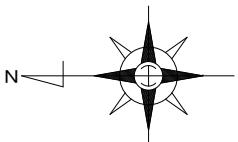


1階 換気設備図

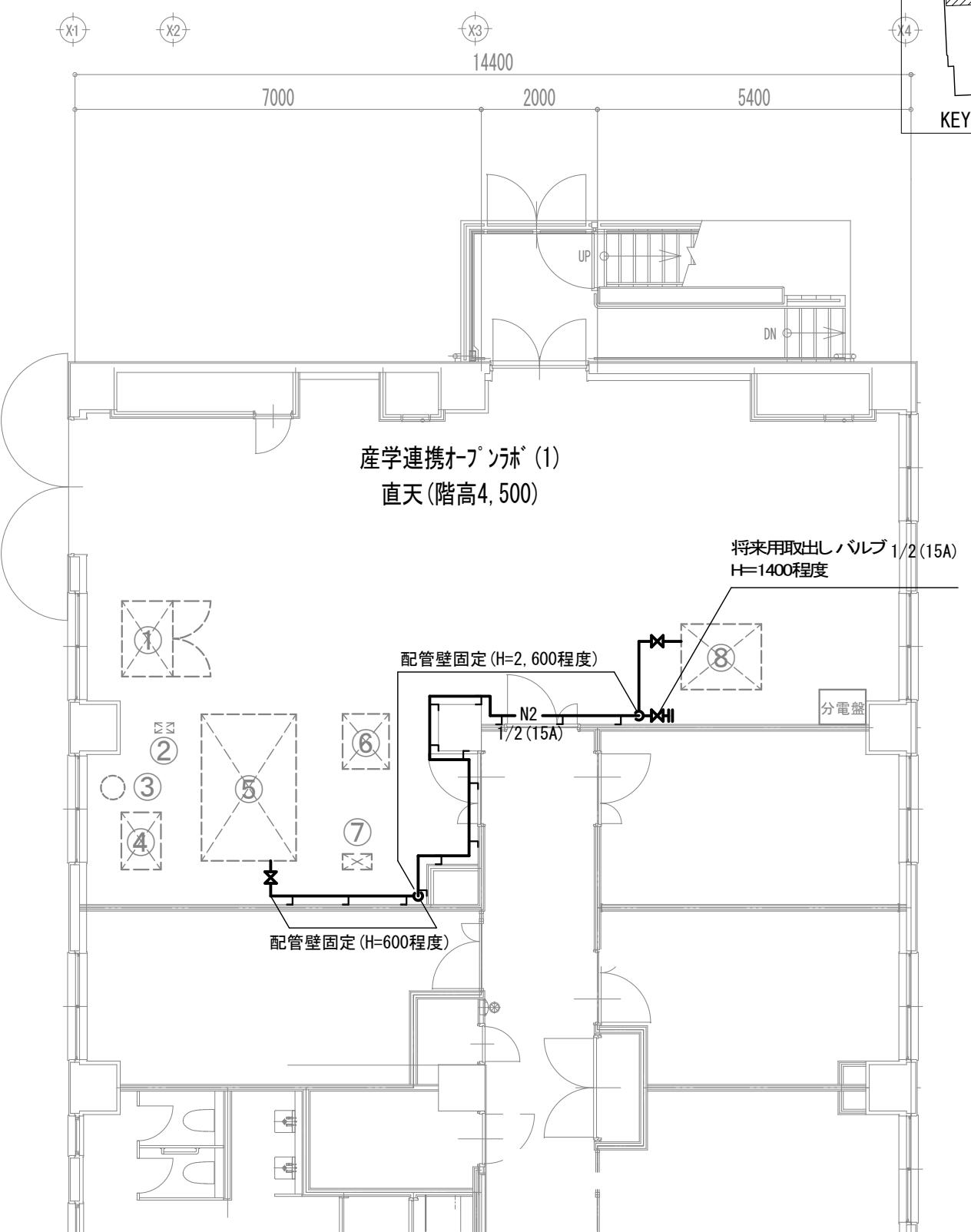
主幹 棟敷	工事名 岐阜大学Tokai Open Innovation Complex3Dプリンター等配管接続工事 東海国立大学機構 施設統括部	図面名称 1階装置参考配置図・換気設備図	図面番号 M-3 縮尺 A1=1/50 A3=1/100
			令和7年度

図面の番号は下記の機器を示す

- ① パワーキャビネット
- ② ①用ドライヤ
- ③ バッファタンク
- ④ 空気圧縮機
- ⑤ 金属3Dプリンター
- ⑥ 粉末ふるい機
- ⑦ ドライヤ
- ⑧ 高純度窒素発生装置



1階 給排水・ガス設備図（見下配管）



1階 給排水・ガス設備図（見上配管）

主幹 棟敷	工事名 岐阜大学Tokai Open Innovation Complex3Dプリンター等配管接続工事 東海国立大学機構 施設統括部	図面名称 1階給排水・ガス設備図（見下配管・見上配管）		図面番号 M-4 縮尺 A1=1/50 A3=1/100 令和7年度
		面積	面積	